

事業番号	08 04 20	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	肉用子牛生産安定特別対策事業費			担当課	部局	農政部
<参考> 総合5か 年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H22	～ H26

1 事業の概要

目指す姿	○肉用子牛の安定供給を支援し、信州プレミアム牛等の肥育もと牛となる繁殖農家の経営安定を図る。																														
現状	○福島原発事故による風評被害により牛肉の価格が低迷し、肥育もと牛である肉用子牛の価格も安定せず、繁殖農家(肉用子牛生産農家)の経営を圧迫している。																														
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 肉用子牛特別措置法等に基づく制度。農畜産業振興事業補助金交付要綱、肉用子牛生産安定等特別措置施行令																												
事業内容	① 成果目標(H24)																														
	<input type="checkbox"/> 契約畜産農家数371人(新規契約農家1戸以上) <input type="checkbox"/> 契約頭数4400頭(畜産農家数の減少により契約頭数の減少が見込まれるが4400頭の契約を維持する)																														
	② 事業内容 (単位:千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H24事業実績</th> <th colspan="2">H24</th> <th>H25</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 価格差補填金の造成</td> <td>補助金</td> <td>・価格差補填金の県負担分(1/4)の補助</td> <td>4,942</td> <td>4,744</td> <td>4,801</td> </tr> <tr> <td>2. 肉用子牛補給金制の助言・指導</td> <td>直接</td> <td>・肉用子牛事業に係る助言・指導・申請事務処理</td> <td>936</td> <td>990</td> <td>936</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>5,878</td> <td>5,734</td> <td>5,737</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25	(当初)	(決算)	(当初)	1. 価格差補填金の造成	補助金	・価格差補填金の県負担分(1/4)の補助	4,942	4,744	4,801	2. 肉用子牛補給金制の助言・指導	直接	・肉用子牛事業に係る助言・指導・申請事務処理	936	990	936	合計			5,878	5,734
項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25																										
			(当初)	(決算)	(当初)																										
1. 価格差補填金の造成	補助金	・価格差補填金の県負担分(1/4)の補助	4,942	4,744	4,801																										
2. 肉用子牛補給金制の助言・指導	直接	・肉用子牛事業に係る助言・指導・申請事務処理	936	990	936																										
合計			5,878	5,734	5,737																										

区	分(単位:千円)				
	22年度	23年度	24年度	25年度	
事業額	前年度繰越				
	当初予算	11,470	6,959	5,878	5,737
	補正予算				
	合計(A)	11,470	6,959	5,878	5,737
Aの財源	国庫支出金				
	県債				
	その他(諸収入)	762	762	936	936
	一般財源	10,708	6,197	4,942	4,801
ト	決算額(B)	8,684	6,204	5,734	
概算人件費	職員数(人)	0.25	0.25	0.25	0.25
	概算人件費(C)	2,079	2,065	2,065	2,065
	概算事業費(B(A)+C)	10,763	8,269	7,799	7,802

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
契約畜産農家数(人)	380	371	371	達成	372
契約頭数(頭)	4,677	4,400	4,491	達成	4,600

目標に対する成果の状況	畜産農家の生産と経営の安定化を図るため、肉用子牛生産者積立金助成事業等の制度周知に努め、新たな契約畜産農家数、契約頭数について目標の契約数を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 畜産農家は厳しい経営状況に置かれており、本補填金事業は畜産農家の経営安定のため重要な位置づけとなっている。このため、県としても引き続き事業を実施する。
---------------------	--